

平成29年8月24日開催

# 教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 平成29年8月24日(木)  
午後1時30分
- 2 閉会の日時 平成29年8月24日(木)  
午後1時50分
- 3 招集の場所 福知山市役所6階教育委員会室(教育長室)
- 4 出席委員の氏名 端野 学  
塩見 佳扶子  
和田 大顕  
大槻 豊子
- 5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの  
教育部長 田中 悟  
教育委員会事務局理事 森山 真  
教育総務課長 藤田 一樹  
教育総務課担当課長 貴田 直子  
成仁幼稚園長 芦田 祐子  
次長兼学校教育課長 眞下 誠  
学校教育課担当課長兼教育総務課 山田 珠美  
学校教育課担当課長 土家 邦子  
学校教育課総括指導主事 西山 直樹  
学校給食センター所長 外賀 眞二  
次長兼生涯学習課長 崎山 正人  
中央公民館長 佐々木 和美  
図書館中央館長 吉田 和彦
- 6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者  
教育総務課長 藤田 一樹

7 議事及び議題

別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

なし

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

福知山市教育委員会 教育長.....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

福知山市教育委員会 委 員 .....

教育委員会会議録調製者 教育部長.....

# 教育委員会会議録

## 1 開会

端野教育長が開会を宣告。  
倉橋委員については欠席の旨、届けがありました。

端野教育長 次に、現在のところはありませんが、傍聴人から傍聴の申請がありましたら許可をしてもよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 申請がありましたら、許可をさせていただきます。

## 2 前回会議録の承認

端野教育長 前回の会議録については、異議ありませんでしょうか。

全委員 異議なし。

端野教育長 それでは、異議がなければ承認をお願いします。  
あとで会議録に署名をお願いしたいと思います。

## 3 教育長報告の要旨

端野教育長から以下の報告がありました。

### (1) 放課後児童クラブの夏

○利用の児童数 7月1日現在 1, 417名  
1年生 361名 2年生 379名 3年生 311名  
4年生 196名 5年生 105名  
6年生 65(23)名

登録の児童数 8月1日現在 1, 566名  
○指導員数 106名 + 夏季アルバイト 150名  
○状況と課題  
・なかなか指導が入らない(一部の学校)  
・怪我は自損(骨折あり)  
・学校連絡会の開催を確実に

1点目、放課後児童クラブの夏ということで、夏休みにはたくさんのお子どもたちが放課後児童クラブを利用しています。7月1日現在で1, 417名であったのが、8月1日現在で1, 566名となり、またそれに応じて指導員さんも150名となり、大変な夏であるということです。状況と課題として3点記しておりますが、子どもたちになかなか指導が入りにくい学校があること、怪我があったことなどが状況としてあり、また今後の方向としては、学校連絡会の開催を確実にするとしています。さまざま課題はありますが、現状このような夏休みの途中であるということです。

### (2) 平成29年度公開事業検証(棚卸) 8月26日(土)

#### 対象事業

「小中学校就学援助事業・特別支援就学奨励費」

○事業目的

- ・経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して、就学に必要な経費を支給することにより、児童の就学を支援する。
- ・特別支援学級への就学等に必要な経費を支給し、保護者負担軽減することにより、特別新教育の普及奨励を図る。

「中学校配膳員配置事業」

○事業目的

- ・授業の時間割等により限られた時間での、安全安心且つ円滑な給食を実施し、食育の大切さを学びながら、職員と生徒が給食の時間を有意義に共有する。

「図書館運営事業」

○事業目的

- ・公立図書館として安定した図書館サービス、市民にとって情報収集や知識習得の場として、魅力ある図書館として運営していく。

「文化財保護」

○事業目的

- ・国、府、市指定文化財の保全管理を図り、後世に貴重な文化財を伝える。

2点目、8月26日（土）平成29年度公開事業検証（棚卸）があります。教育委員会は「小中学校就学援助事業・特別支援就学奨励費」「中学校配膳員配置事業」「図書館運営事業」「文化財保護」の4事業が棚卸の対象事業となっておりますが、できるだけ現状を維持しマイナスにならないよう説明するということとなります。

(3) 平成29年度「地域未来塾」の取組について

目的

「家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、教員OBなど地域住民の協力による学習支援を実施する。」

- ア 桃映中学校 「塩見 勸」コーディネーター 平成27年度から  
開校式 9月15日（金）  
実施曜日 水・金曜日 授業終了10分後から1時間  
実施場所 校内の図書室
- イ 六人部中学校 「藤原 博」コーディネーター 平成28年度から  
開校式 9月中旬以降の予定  
実施曜日 水・木曜日 「終わりの会」終了後から1時間  
実施場所 六人部地域公民館
- ウ 成和中学校 「塩見 勸」コーディネーター 平成28年度から  
開校式 9月26日（火）  
実施曜日 火・木曜日 「終わりの会」終了10分後から1時間  
実施場所 校内の家庭科室
- エ 南陵中学校 「塩見 勸」コーディネーター 平成29年度から  
開校式 9月下旬  
実施曜日 水・木曜日 「終礼」終了20分後から1時間  
実施場所 校内の学習室
- オ 日新中学校 「藤原 博」コーディネーター 平成29年度から  
開校式 9月下旬  
実施曜日 水・木曜日 「終礼」終了20分後から1時間  
実施場所 成仁集会所

3点目、地域未来塾の取組について、桃映、六人部、成和、南陵、日新の5中学校で開講ということで、開校日については、桃映が9月15日、成和が9月

26日とし、あとは9月中旬以降に地域未来塾を開講していくということです。コーディネーターとして、塩見勸先生と藤原博先生に今年度はお世話になります。記してありますように、週2回、授業終了後1時間程度、校内あるいは校外の場所で実施されます。川口、三和、夜久野、大江についても、来年度完全実施の方向とし、今後コーディネーターや支援員のお願い、調整する作業が必要となる状況であります。

(4) これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について  
(中央教育審議会の答申のポイント)

背景

- 教育課程、指導法の改善の視点からの授業改善、教科等を超えたカリキュラムマネジメントへの対応
- 英語、道徳、ICT、特別支援教育、新たな課題への対応
- チーム学校の実現
- 社会環境の急速な変化
- 学校を取り巻く環境の変化  
(大量退職、大量採用→年齢、経験年数の不均衡による弊害)
- 学校教育課題の多様化、複雑化

主な課題

- ア 研修
- イ 採用
- ウ 養成
- エ 全体

具体的方策

4点目、京都府も動き始めたところですが、これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について、中央教育審議会の答申のポイントの背景の中で、教育課程、指導法の改善の視点からの授業改善、教科等を超えたカリキュラムマネジメントへの対応とあります。次期学習指導要領の完全実施も迫っており、時数がふえる中、1週間のコマ数については限りがあり、カリキュラムマネジメントが重要となってきます。また、英語、道徳、ICT、特別支援教育、学校課題への対応、チーム学校の実現、社会環境の急速な変化、学校を取り巻く環境の変化(大量退職、採用により、年齢、経験年数の不均衡による弊害)、学校教育課題の多様化、複雑化といった状況の中で、学校教育をこれから担っていく、教員の資質を高める研修や養成が必要となり、全体的に具体的な方策が述べられています。京都府については、このあたりのことをこれから協議されていくということで、こうするといったものはまだ出ておりません。

(5) 教育公務員特例法の一部を改正する法律について(改正のポイント)

教育公務員特例法の一部改正関係

「校長及び教員としての資質の向上に関する指標の全国的整備」

(育成指標は、今年の4月に施行した教育公務員特例法で、すべての都道府県、政令指定都市に作成が義務付けられた。)

- 校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針  
「指針を定めるものとする。」
- 校長及び教員としての資質向上に関する指標  
「指標を定めるものとする。」
- 教員研修計画  
「計画を定めるものとする。」

○協議会

「協議会を組織するものとする。」

《例》全国で初めての東京都

都の育成目標は教諭の指標を1～3年目と、4年目に分けた上で「主任教諭」「指導教諭」「主幹教諭」ごとに作成した。管理職の指標も副校長、教頭、さらに選考合格者向けにも作っている。

教諭にも若いうちから外部との折衝力や学校運営力、組織貢献力を求めているのが特徴的で～  
(8月21日 日本教育新聞)

5点目、教育公務員特例法の一部を改正する法律について、校長及び教員としての資質の向上に関する指導の全国的整備、育成指標は、今年4月に施行した教育公務員特例法で、すべての都道府県、政令指定都市に作成が義務づけられ、校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針を定めるものとする、校長及び教員としての資質向上に関する指標を定めるものとする、教員研修計画を定めるものとする、協議会を組織するものとするということで、義務づけられたものは法的にこのようになります。

京都府では、8月に第1回の協議会が開催され、大学との関係も必ず入れることから、大学教員も入った組織ができており、第2回目が9月に予定されているところでもあります。その中で、主な課題や具体的な方策といった京都版が協議され、それがおりてくるといことになります。

例として新聞記事に「全国で初めての東京都」というのがありました。

「都の育成目標は教諭の指標1～3年目と4年目に分けた上で「主任教諭」「指導教諭」「主幹教諭」ごとに作成した。管理職の指標も副校長、教頭、さらに選考合格者向けにも作っている。教諭にも若いうちから外部との折衝力や学校運営力、組織貢献力を求めているのが特徴的で～」という記事が出ておりましたのでお知らせいたします。

以上5点報告しましたが、御質問、御意見はありませんか。

和田委員 平成29年度公開事業検証ですが、公立大学で何時からですか。

眞下次長兼学校教育課長

場所は市民交流プラザふくちやまで開催されます。

田中教育部長 教育委員会は4事業が対象となっておりますが、午前11時20分から午後4時10分までの時間になると思います。

和田委員 検証される方は平成28年度の事業検証をされた方ですか。

田中教育部長 すべてかどうかはわかりませんが、名前を聞くところによりますと同じ方ではないかと思います。

端野教育長 他に御質問はありますか。

塩見委員 放課後児童クラブについて、指導員数が150名とあります。児童クラブ数で割ると、1けた、2けた台になるのではないかと思います。夏季アルバイトさんの年齢構成はどのようになっているのか、またこのことで何か課題はなかったかということをお尋ねします。

崎山次長兼生涯学習課長

夏季は約50名のアルバイトを雇用します。夏休み中の対応として指導員をふやすのですが、保育系の方を中心に、淑徳高校、福知山高校などいろいろな学校の高校生をアルバイトとして雇用しています。御高齢の方も雇用しておりますが、年齢構成としては高校生や大学生が多くなります。

課題としましては、夏休みだけ利用する子どもについては、人間関係ができていないため、指導が入りにくい状況です。特に夏休み前半は、クラブ全体が落ちつかない状況であります。利用時間が長時間になりますので、子どももストレスをためているのかもしれませんが。そういった中でも、大きな事故や深刻なトラブルは比較的少なく運営できておりますので及第点というところだと思います。専門的な知識を持った方を雇用したいのですが、人材の確保が難しいのが現状です。

端野教育長 他に御質問はありますか。

全委員 特になし。

端野教育長 本日は決議事項がありませんので、報告事項をお願いします。

#### 4 教育委員会 報告事項

##### (1) 教育長後援承認事項について

由里教育総務課長補佐兼企画管理係長 ～資料に基づき報告～

No.4 1 河川愛護に関する作文募集

No.4 2 家庭教育講演会

No.4 3 第26回福知山市中学校英語スピーチコンテスト

No.4 4 第39回福知山市学校教育振興会人権教育研究部・福知山市人権教育研究会研究大会

No.4 5 Bリーグ2017-18シーズン京都ハンナリーズホームゲーム福知山大会

No.4 6 第21回きょうと北部演劇まつり

No.4 7 第39回両丹手話劇コンクール・文化のつどい

端野教育長 後援承認について御質問や御意見がありましたらお願いします。

全委員 特になし。

端野教育長 承認いただいているということで、事後承認とさせていただきます。

#### 5 閉会

端野教育長が閉会を宣言。